

# 令和6年度 第2回訪問看護サポートセンター研修会アンケート結果

令和6年6月29日(土)13:30~16:00

回答 24/26 92.3%

年齢	記載なし	20代	30代	40代	50代	60以上
	0	1	6	10	5	2

所属	訪問看護ステーション	病院	医院	看護学校	保健福祉事務所	その他
	24	0	0	0	0	0

職種	保健師	助産師	看護師	准看護師	OT.MSW等	
	1	0	21	1	1	

訪問看護経験歴	不明	1年未満	1~5年	6年~10年	11年~15年	16年以上
	2	2	11	5	1	2

訪問看護管理経験歴	記載なし	1年未満	1~5年	6~10年	11~15年	16年以上
		1	1	0	1	0

看護歴	記載なし	5年以下	6~10年	11~15年	16年~20年	21年~
	0	1	1	3	4	14

## 研修に対する質問

質問	回答			
	1)よく理解できた	2)理解できた	3)少し難しかった	4)難しかった
問1. 本日の研修の理解度	12	12	0	0

## 問2 本日の研修の感想

- ・実技だったので理解しやすかった。蜂窩織炎を繰り返す方に炭酸浴を試してみたいと思いました。
- ・利用者の爪を想像しながらどういう方法が良いか考えながら受講することが出来た。
- ・実際に行いながらの研修だったため分かりやすく理解できた。白癬の方や陰圧が必要な方がいらっしゃるの今日学んだ指間部のガーゼの使い方や靴下での除圧の仕方を実践したいと思った。
- ・実技がありわかりやすかった。実践につなげていきたいと思う。
- ・実際に足浴、爪のケアを行いたいと思いました。訪問で限られたものの中で行えると思いました。利用者の方からも爪のことで足のことを尋ねられたり、相談されたりするので、活用したいと思います。
- ・フットケアで被災地へボランティアへ行かれていることを初めて知りました。被災地へ行くこと自体すごいことなのに、フットケアの活動は被災者さんにとってとても喜ばれたと思います。エピソードなどもっと聞きたかったです
- ・フットケアの必要性を再確認できた
- ・フットケアの持つ健康維持について学びなおすことが出来た。リンパ浮腫や血流改善に努め今後の看護に活かしていきたいと思います。
- ・とても興味深く明日からでも使用できる実技ばかりで活用したいと思います。さらなる部分もまた教えていただきたいです。
- ・手指間の白癬に対していつもガーゼを巻いていましたが、穴をあけたガーゼをはめることで、関節の動きも妨げず良いととても勉強になりました。足や爪が全身に作用すると改めて学びになった。
- ・実践をしながらなので、わかりやすかった。ニッパーの持ち方を間違っていたため、正しい持ち方で行おうと思いました。ガーゼの当て方はとても参考になった。

- ・ニッパーの持ち方、使い方があると知りませんでした。大変勉強になりました。
- ・実技での実際の泡で簡単に足浴・清潔が保てることが体験できてよかった。爪のケアはもう少し詳しく知りたいと思った。
- ・すごく実践できる内容でした。原理を知ることによってケアの方法もわかり説明もできると実感しました。
- ・フットケア甘く見ていました。深いですね。フットケアの目的を理解したうえで利用者様のフットケアをアセスメントしケアを行っていければと思いました。
- ・足のケアといってもものすごく奥深いことが分かりました。高齢者の筋力だったり注目して運動を促したりしていましたが、足や爪そのもののケアが必要だと感じました。
- ・足浴の実践で相手からしてもらうのがとっても気持ちよかった。普段から洗浄剤で洗いすぎていることが分かった。実際の現場でも使える技術ばかりで参加できてよかった。
- ・高齢者の爪のトラブルは多く、特に爪のケア処置の依頼を受けます。今回爪の正しい理解とケアの方法を学ぶことが出来大変良かったです。また足のトラブルがADLにこんなに影響していくことを知り今後看護に関わっていくうえで大変学びになりました。
- ・足浴に対して新たな視点が出来て良かったです。ケアも考えながら行います。
- ・実技があったのでとても勉強になりました。フットケアの奥深さを知りました。
- ・足の悩みは尽きないところです。今後もこのような相談の場があればと思いました。
- ・実践が出来てイメージがより具体的に分かりました。
- ・実技指導をもう少し行ってほしかった。写真でもよいでのいろいろな爪の症例などがあると自分たちの利用者様へのイメージが出来たと思う。
- ・細かく根拠の説明があり理解しやすかったです。